

山風

やまかぜ

平成23年1月1日

新年号 第45号

発行：日蓮宗 本立寺

〒192-0902

東京都八王子市上野町11-1

電話 042-622-2262

FAX 042-622-2106

Eメール honryuji@oak.ocn.ne.jp

ホームページ http://www.honryuji.com

謹賀新年

明けましておめでとうございます。

一年があつという間です。年をとればとるほど早くなると皆さんおっしゃいますが、実感なのでしょう。

私は今年が年男で、三十六、ではなく、四十八になります。益々一年が早く過ぎていくのでしょうか。もう一回りすると還暦を迎えるわけで、恐ろしい気もいたします。頭の軽い年寄り(今の時代では中年?)では世間様にとつてはあまり有難いことではないようにも感じます。あくまでも生きていければの話ですが。

そもそも、いつまでも生きていられるように思っていること自体が図々しい話で、坊主として失格ですが、そういう感覚が日ごろの努力を怠らせているのでしょうか。

命の不確かさや臨終ということ胸に刻めている人ほど日々を懸命に

住職 及川 玄一



10月30日、米国カリフォルニア州 サンノゼ妙覚寺別院本堂前にて

前向きに、喜び多く生きていくのは確かです。平安時代の歌人在原業平は「つひにゆく道とはかねて聞きしかど 昨日今日とは思はざりしを」(古今和歌集)と詠んでいます。業平ほどの歌人がこのような思いを持ったのであれば、我々が死を知って生きることがそう簡単なことではないことも分かります。それでも努力することは大事なことと思つてはいます。頭の中にももう少し何か詰め込みたいとも思います。スポーツの中継を見ていると、解説者が技術以前の選手の気持ちの強い弱いなど精神面の重要性を語ることがしばしばあります。私はスポーツ好きですが、精神論から入ることをあまり好ましく思つていませんでした。

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

壇信徒の皆さまには、常日頃より当山に対し、格段のご協力、ご理解を賜り、心から御礼申し上げます。

皆様のお陰を持ちまして、昨年中の諸行事等がすべて滞りなく終了し、ここに新たな年を迎えることができました。

本年も本立寺の護持興隆のため総代・世話人一同努力してまいりますので、どうぞ引き続きご理解ご協力をお願い申し上げます。



総代 小宮 真治

川村 真

矢崎 利昭

安藤 謙治

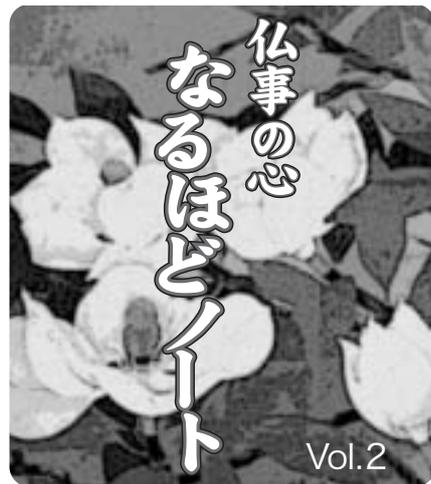
小川 愛子

世話人 一同

しかし、最近では考え方が変わつてきて心とか気持ちがあつても大切であると思うようになりました。

難しく考えないで「心がけ」くらいに思えばいいのかもしれないが、何事においても心がけがあつて初めて行動が伴い、継続し、やがて身に付いてくるように思います。

新年だからといって無理に新しいことを始める必要もありませんが、ひとつ、ふたつ小さなことからでも何かを心がけてみてはいかがでしょうか。できることからまず一歩を。



前号では、葬儀の中で仏さまに故人の導きと守護をお願いするとお話ししました。今回はその時に必要な心構えのお話です。

さて、心構えと言うと堅苦しく聞こえますが、いたってシンプルです。「仏さまに全てをお任せします。」こう一心に思うことです。これは、「他人任せ」のお任せではなく、「全幅の信頼」のお任せです。仏さまに対して誰もが必要とする心構えであり、特にこれから旅立つ人は、一層この思いを強く抱いていきたいものです。直接導きと守護を受けるのですから、しっかりとした決意が必要です。

ここで誤解してはいけないことは、仏さまの導きと守護は死後だけではなくということ。仏さまは常に私たちを救いに導こうとして下さっています。しかし、ハッキリと目に見えるものではないため、私たちは疑いの心を持ち欲に邪魔され、なかなか仏さまの導きに気付きません。だからこそ、心の器を

からっぽにし、その中を「仏さまに全てをお任せします」という想いで満たすこと、また「仏さまの言葉

葬儀と供養

その二



を信じます」という誓いを立てることが必要なのです。そうすることで、仏さまが差し伸べられている救いの手をしっかりと掴むことができるのです。皆さんがご存じの『戒名』、これを授ける根幹となる理由がここです。我々日蓮宗では『戒名』のことを『法号』とお呼びしますが、これは、平たく言うとお仏さまへの心の誓いを形に表したものであり、仏さまの弟子となった証としての名前です。仏さまの弟子になるといつても私たち僧侶のように頭を剃って出家するということではなく、仏さまと共に歩むということです。『法号(戒名)』を授けることで、このことをより深く自覚していただきます。そうして歩んだ先に、心安らかに過ごすことのできる霊山浄土(仏さまの世界)があるのです。

今回は、今回登場した『法号(戒名)』を説明します。この『法号(戒名)』については、多くの疑問や誤解が生じており、しっかりと説明しなければならぬ所です。より分かりやすくお伝えできますよう準備しておりますので、次回をご期待下さい。



いのちに合掌

300題目の日

去る10月7日、宗門が掲げる「立正安国・お題目結縁運動」の一環として、今年で7年目となる「いのり題目の日」が堀ノ内・妙法寺にて開催されました。テーマは「心の平和・社会の平和・世界の平和」。都内各寺院から僧侶約70名、檀信徒約350名が集まり、本立寺から参加いただいた22名の方々と共に、山形教亨上人(杉並区中道寺)の法話を聴き、木鉦・うちわ太鼓・大太鼓に合わせてお題目を30分間唱え、参加者全員で一心に世界平和の祈りを捧げました。

成道会

12月8日は、お釈迦様が悟りを開いた日

サンノゼ妙覚寺別院 創立30周年記念法要団参 (セドナ・サンデエゴ)

10月30日に行われたアメリカ、カリフォルニア州サンノゼ市にある妙覚寺別院の創立30周年記念法要に合わせて、本立寺・常圓寺・法華寺の壇信徒34名で6泊8日の団体参拝に行っていました。本堂での式典は厳かに営まれ、この先もサンノゼの地から大きなお題目が響き渡ることを願い、私たちも現地の方々と共に手を合わせ、お題目をお唱えしました。



ハロウィンの置物
(セドナのホテル)

次の日からは、アメリカ観光となりアリゾナ州セドナ、更にサンディエゴ市内やメキシコ国境の町ティワナ等を巡りました。特に、セドナの

バルロックでは、澄み渡る青空を背にどっしりと鎮座した赤褐色の岩山がとても印象的で、それらが織り成す神秘的な空間に感激し、この地が聖地・パワースポットと呼ばれる所以を、身をもって感じました。



サンフランシスコにて

今回ご参加下さった方々が無事に帰って来られたこと、また、行って良かったと思っただけのこと、これが何よりも嬉しいことでした。皆さま本当にお疲れ様でした。

です。これを記念し、去る11月10日、高尾山薬王院におきまして、八王子市仏教協会主催の成道会が晴天の下行われました。本立寺からは9名の方にご参加いただき、八王子市仏教協会の僧侶、参列者の方々とともに、お釈迦様への敬慕を示し、お釈迦様のご遺骨の一部を納めた仏舎利塔にて、それぞれの宗派を越えた合同の法要が営まれました。法要後は薬王院本堂にて講演、護摩修行が行われ、その後、大広間にて参列された方々と美味しい精進料理をいただきました。



高尾山名物 精進料理

新春勉強会

読経教室・法華経写経会

「読経教室」・「法華経写経会」今年の予定

平成23年は左記の日程で行います。読経

教室の初級では、お経を読むときの姿勢、声の出し方、正しい合掌などの基礎を中心

に、「妙法蓮華経」の意味や読み方を学びます。(読経教室中級は初級修了者対象)

また、写経会ではお寺の静かな本堂で、お香の香りで心身を浄めて経文と向かい合

います。書き上がった写経には様々な願いを込めて、お寺に納経することをお勧めして

います。多くの方のご参加をお待ちしております。

- 読経教室初級(全5回)
- 春 1回 5月11日(水) 4回 6月1日(水)
- 2回 5月18日(水) 5回 6月8日(水)
- 3回 5月25日(水)

- 秋 1回 10月16日(日) 4回 11月6日(日)
- 2回 10月23日(日) 5回 11月13日(日)
- 3回 10月30日(日)

- 読経教室中級(全5回)
- 春 1回 3月27日(日) 4回 4月17日(日)
- 2回 4月3日(日) 5回 4月24日(日)
- 3回 4月10日(日)
- 秋 1回 10月18日(水) 4回 11月8日(水)
- 2回 10月25日(水) 5回 11月15日(水)
- 3回 11月1日(水)

写経会

- (1月は無し)
- 2月3日(木) 7月7日(木)
- 3月3日(木) 8月4日(木)
- 4月7日(木) 9月1日(木)
- 5月5日(木) 10月6日(木)
- 6月3日(金) 11月3日(木)
- 12月1日(木)

納経料千円

平成22年秋「読経教室」修了者
 昨年の秋の読経教室初級・中級各コース
 の修了者は次の方々です。
 修了者には本立寺特製のバッジが授与さ
 れました。

- 初級コース
 小泉廣子 柿沼陽子 以上2名
 - 中級コース
 梅沢明子 小泉廣子 高橋正博 以上3名
- 受講の皆さま、苦勞様でした。

初題目講のお誘い

新年を迎えて初めてのお題目講（1月12日、夜7時）です。佳き一年でありますよう、新たな気持ちでお経を読み、お題目を唱え、任職の法話を聞きましよう。檀家さん、はもとよりどなたでもご参加いただけますのでお友達をお誘いになつて、ご参加下さい。

お汁粉、ビンゴ大会もあります。



ねはん会の集い

2月15日はお釈迦様がお亡くなりになった涅槃の日です。この日にちなみ、八王子市仏教協会では「ねはん会の集い」を次の通り行います。多くの方のご参加をお待ちしております。是非、ご参加下さい。

日時 平成23年2月9日(水) 午後1時より
場所 八王子市芸術文化会館「いちようホール」

- 第一部 法話 大谷徹装 和尚
(薬師寺東関東別院 水雲山潮音寺副住職)
- 第二部 涅槃会法要
- 第三部 記念演奏 翠の会
(代表 吉田正子氏)

入場無料

福運招引

八王子七福神めぐり

今年も元旦から1月10日まで、八王子七福神めぐりが開催されます。去年は、およそ2万人の参拝者が訪れ、大変賑わいました。まだ歩かれたことがない方は今年こそお参りしてみてください。マップ、色紙等を用意してお待ちしています。



- 本立寺 毘沙門天 7分
- 伝法院 恵比寿天 7分
- 金剛院 福祿寿 7分
- 信松院 布袋尊 10分
- 善龍寺 走大黒天 15分
- 了法寺 新護弁財天 10分
- 宗格院 寿老尊 10分
- 吉祥院 吉祥天

暦

こよみ



年回法要

今年、法事にあたる方は次の表の通りです。

平成二十三年 年回表

一周忌	平成二十二年
三回忌	平成二十一年
七回忌	平成十七年
十三回忌	平成十一年
十七回忌	平成七年
二十三回忌	昭和六十四年・平成元年
二十七回忌	昭和六十年
三十三回忌	昭和五十四年
三十七回忌	昭和五十年
四十三回忌	昭和四十四年
四十七回忌	昭和四十年
五十回忌	昭和三十七年
百回忌	明治四十五年・大正元年

※お早めにお寺まで日時等をご相談下さい。

本立寺カレンダー

日頃の感謝の気持ちを込め、本立寺の年間行事入りカレンダーを贈らせていただきました。



お寺では年間を通して様々な催しを行っております。ひとりでも多くの方がお寺へ足を運んでくださることを心より願っております。

1月 (睦月)	1日 元旦 修正会 (午前7時)
	1〜10日 八王子七福神巡り (午前9時〜午後5時)
2月 (如月)	2日 読誦行 (午後2時)
	3日 写経会 (午後2時)
	12日 題目講 (午後7時)
	15日 釈尊涅槃会 (午前7時) ※お釈迦様がお亡くなりになった日。
	16日 宗祖降誕会 (午前7時) ※日蓮聖人がお生まれになった日。
	22日 読誦行 (午後2時)
3月 (弥生)	2日 読誦行 (午後2時)
	3日 写経会 (午後2時)
	12日 題目講 (午後7時)
	18〜24日 春季彼岸
	27日 読経教室 中級第1回目 (午後2時)